

ナーシングだより

ナーシングプラザ流山季刊広報誌

第 23 号

- ◆新職員のご紹介スペシャル！
- ◆施設行事
- ◆フロアイベントでのワンショット
2F・3F・4F
- ◆通所リハビリ活動紹介
- ◆リハビリテーション科 NEWS
- ◆総務課通信(色々なことやっています)
- ◆研究事例発表大会・季節を感じる食事のポイント
- ◆BANZAI ~介護支援専門員合格~
- ◆リハビリディながれやまに Zoom in !



待ちわびた梅雨のおとずれ





新しく仲間が増えました～



新職員のご紹介スペシャル！

3月21日付で2年間お世話になつた菊地看護部長が転勤されました。後任には1月に転入された館野看護部長代行が着任されています。新しい役割を担われた新部長代行に一言ご挨拶をいただきました。



ナーシングプラザ流山

介護看護部長代行 館野 薫
たでの かおる

1月21日付けで、浅草病院から転勤して参りました。

下町浅草の賑やかと一転して、周囲は緑に囲まれ、春には桜が満開となり、穏やかな空気を感じております。

長年、病院という急性期医療の場に身をおき、患者様の治療と向き合つて参りました。

転勤辞令を受け、介護の現場で利用者様と向き合わせて頂く事になりましたが、「人に寄り添う」という面では医療の場も介護の場も同じだと思つております。

ご縁あつてナーシングプラザ流山に入所されている利用者様が、帰るべき場所に戻れるように、一緒に考え時には一緒に悩みながら、リハビリや環境調整のお手伝いをさせて頂きたいと思つております。
どうぞよろしくお願い致します。

平成30年度の年が明けてから人事異動が多くなり新しい顔ぶれも増え、5月現在 職員は150名を数えます。体制が整つまでの間、じつに調整ようしくお願い致します。



H30/01/04 入職
看護部 介護福祉士：野崎 順
のさき じゅん



H29/8/1 入職
理学療法科 OT：小川 千映
おがわ ちあき
鳥取県から來ました



H30/01/04 入職
看護部 看護師：鎌田 宣子
やりた のぶこ
早くひとり立ちしてお役に立ちます



H29/8/21 入職
総務課ドライバー：瀬戸山 修
せとやま おさむ



H30/03/01 入職
看護部 介護福祉士：渡邊 慎也
わたなべ しんや
持ち前の明るさがせるように努力していきます



H29/12/4 入職
看護部 准看護師：小茂田 優子
こもだ ゆうこ
体力が取り柄です！



H30/03/01 入職
看護部 介護福祉士：森田 未来
もりた みらい
日々努力し頑張っていきます



H30/01/04 入職
理学療法科 PT：宇田 晴江
うだ はるえ
好きな食べ物：カレー・桃



H30/03/01 入職
看護部 介護福祉士：鈴木 綾子
すずき あやこ
神奈川県は横浜市から引っ越ししてきました



H30/01/04 入職
リビングながれやまとドライバー：大吉 広紀
おおよひ ひろき
明るく・優しくがモットーです

ナーシングだより

何されるのかしら～
こわいわあ～

第 23 号
クセになりそ♥



2F

サンタがケーキをお配りしました☆

12月 クリスマス会



いつもと違う所で食べるととても美味しいわ

チョット恥ずかしいけど…



皆さん、いつもよりも笑顔で楽しそうです♥

施設行事

09月05日(火) 園児慰問 南流山幼稚園

10月10日(火) 秋祭り 宮園幼稚園

11月08日(水) 桜会

12月15日(金) 職員忘年会

12月22日(金) 忘年会

01月28日(日) 新年会 茜太鼓

02月08日(木) 桜会

11月 運動会

運動会定番パン喰い競争

皆さん、どうしても手が出ちゃいますよね～

目の前に、パンがあるから取っただけよ…

コロコロじゃんけんゲーム対決！

ハイ、チーズ！

とても楽しい家族参加バイキング♪

10月 家族参加バイキング

皆さん、いつもよりも笑顔で楽しめます

フロアイベントでのワクショット

ナーシングだより

第 23 号



10月 運動会

10月17日に3Fで運動会をしました♪紅組と白組に分かれて種目は「玉入れ」と「ロール送り」です。玉入れではみなさま一生懸命に玉を投げている姿がありました。ロール送りはリレーのバトンのようにロールをどんどん渡していくゲームです。途中で落としてしまうなど危うい姿が見られましたが総合結果で紅組が勝ちました！最後は勝組も負組も全員で歌を歌って笑顔で終わりました。



12月

クリスマスバイキング



12月のバイキングはクリスマスバージョンでした♪かわいいショートケーキや色とりどりのサラダなどが出ました。クリスマスということで3Fスタッフの青木さんが『ジングルベル』『きよしこの夜』など有名なクリスマスソングの伴奏をしてくれました♪ステキね～美味しいね～と、みなさん素敵なお演奏に酔いしれながらたくさんお代わりをされていました。



1月 新年会
流山 茜太鼓



正月飾り



もうすぐお正月！
という時に3階で新年の幕開けにむけて模様替えをしたものですよ♪大きな鶴と凧が新年の到来を伝えます♪
ちなみに凧は本物で空にあげられるんですよ☆



1月27日には施設全体で太鼓の演奏会による新年会が行われました。「すごい音ね～」「迫力があるね！」短い時間でしたが皆様、太鼓の演奏に聞き入っていました♪最後に太鼓の体験があり、思い思いに参加される方もいました♪

3F

3F 介護福祉士 進藤

ナーシングだより

第 23 号

皆さん普段よりもたくさんデザートを食べてくださり「次は何を食べようか~」と話し合われたりして大変楽しんでくださいました。



この笑顔のために…



11月 おやつバイキング

12月 クリスマス会



職員扮するサンタより皆さんにクリスマスプレゼントを配りました。いつもとは違う雰囲気に皆様から驚きと喜びの声があががっているのを見て、職員一同、今後も色々な行事を行っていきたいと感じる一日となりました。

◆ フロアイベントでのワクシショット



この日は、流山
茜太鼓の皆さんによる太鼓の演奏をして頂きました。
生の太鼓の音は大迫力でした。また、直に触れる機会も作っていただき、初めて太鼓に触れる方は大変感動され、楽しんでいらっしゃいました。

4F



新年会 1月



2月

クラブ活動(フラワーアレンジメント)

毎月行っているクラブ活動の今回は、フラワーアレンジメントという事で皆さん色々な花をとても綺麗に生けて楽しまれています。職員も交え、とても和気あいあいとした雰囲気でした。これからもクラブ活動を通じて入所者様と触れ合っていきたいと思っております。橋本

通所リハビリ活動紹介



さあ、みんなで
歌いましょう！

ハロウィーンキャラクターの
揃い踏みでーす



これなあに？
手作りの帽子かな？



いらっしゃいませ～
只今営業中でーす



「お汁粉食べ隊」な♪

このお汁粉すごく美味しい！



コメド・写真
通所リハビリ
榎本・大平



たこ焼き～おでん～
美味しいですよ～



リハビリテーション科NEWS



平成29年12月20日(水)に東部公民館で東部地域包括支援センター主催による「介護者のつどい」が開催されました。内容は、理学療法士・作業療法士による「室内移動」についての勉強会です。今回はその時の勉強会の内容と、講師を務めた小畠からの感想をお伝えします。

室内移動について ~転倒を防ぐポイント~



① 体の状態の把握をしよう

姿勢と視線

- ・肩の力を抜いて呼吸しやすく
- ・背中を伸ばして視線は前に
- ・足をしっかりと持ち上げる
- ・身体が傾いていないか
- ・お尻が滑っていないか



行動を観察

- ・疲れ具合はどうか
- ・足は上がっているか
- ・手すりに掴まれているか
- ・周りが見えているか

② 環境の状態の把握をしよう

コード類は壁に沿わせる

物も落ちにくい工夫を

家具の角は保護

床には物を置かない

カーペットの縁は固定する

家具や家電は端に移動

事故発生は70%が住宅内での転倒です!

扉の開け閉めに注意

ドアノブは掴みやすく

マット下には滑り止めを

観葉植物などは端に置く

部屋履きは歩きやすいものを

椅子の設置
段差解消の工夫

使わない靴は片付ける

困った際には…

まずは地域包括支援センターや担当ケアマネージャーにご相談を!リハビリ科では、生活でのアドバイスを行なっていますので、是非ご連絡下さい!

講師からの感想



理学療法士 小畠生子

実際のご家庭での様々なお悩みをたくさん聞かせて頂きました。今後さらに皆様のお役にたてるよう努めていきたいと思います。ご参加して頂いた皆様、勉強会開催に協力して頂いた皆様、ありがとうございました。

(リハビリ科 小畠)



総務課通信（色々なことやっています）

【施設見学】受入れ報告 平成 29 年 11 月 17 日(金)

山梨県笛吹市より「在宅支援センター甲州ケア・ホーム」(3名)の【施設見学】がありました。
甲州ケア・ホームさんも、当施設が行っている

【全老健 実地研修】の【指定施設】になることを
目指されており、講義内容や取組みについて知るため
の来所でした。

山梨県で唯一の「在宅強化型施設」であり、5年間も
継続されていることから、意見交換をさせて頂く私
たちも反対に、大変良い勉強になりました。

総務課 係長 瀬田 康成



取材の調整

全老健 松山大会 研究報告

【施設における新人看護職員

育成の「がんばれカルガモちゃん」

* 新人看護職員育成に向けた取り組み

うその教育プロセスおよび成果と課題の発表
により 9 月 27 日「看護のチカラ」編集部より

、施設における新人看護職員育成の実情、を
テーマとする内容で取材を受け、1月発売の2月号
でナーシングにおける育成の実践事例が6ページに
亘り掲載されました。



大雪の日は大汗をかいて雪掻き

雪掻き



4月 統一ユニフォームへの移行段取り



ユニフォームのモデル?? は 30 年度の広報委員

左より 2F:藤田 RD:大澤 介:小畠 事務:藤岡
栄養:山浦 事務:菅原 通所:大平 4F:大曾根 (3F:石原)

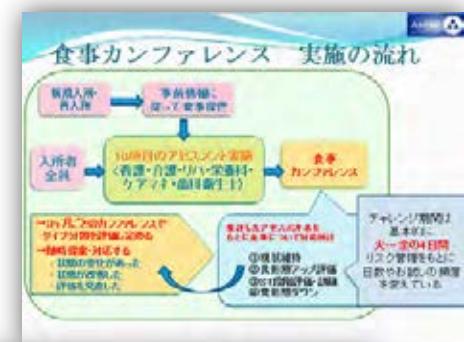


喫茶室リフォーム 喫茶室が明るく一新されました
椅子はお好みで自由に動かしてゆっくりお寛ぎ下さい。

ナーシングだより

第23号

全職種で食事を考えてています



食事の選択肢が広がっています



栄養科主任 山浦 愛実

当施設は「食の適正化に向けた取り組み～多職種で食事を考えよう～」というテーマで発表を行いました。発表内容は、「利用者一人一人の状態に合わせ、安全性も考慮された食事提供を目指し、多職種で食事の評価を行い、話し合いによって対応を検討していく取り組みについてです。

この取り組みは、平成29年1月から実施しており、これまでに延べ46名の方が食形態のアップにつながっています。

このような発表の機会をいただき、他の施設の事例を聞くことができたことで利用者様に対するアプローチの仕方など、とても参考になる部分がありましたが、今後の業務に生かしていきたいと思います。

この事例発表会には、介護看護部科長の間根山が他グループの座長として参加したほか、ナーシングプラザ流山からは5名が参加致しました。

去る平成29年12月15日に京葉銀行文化プラザにおいて千葉県老人保健施設協会が主催する研究事例発表大会が行われました。

当施設は「食の適正化に向けた取り組み～多職種で食事を考えよう～」というテーマで発表を行いました。発表内容は、「利用者一人一人の状態に合わせ、安全性も考慮された食事提供を目指し、多職種で食事の評価を行い、話し合いによって対応を検討していく取り組みについてです。

研究事例発表大会



季節を感じる食事のポイント♪

冬編

～当施設の行事食～

12月25日にはクリスマスマニューコーを提供しました。

クリスマスらしくパンを主食にした洋食メニューです。メインのおかずのミートローフは、本来は豚ひき肉を使用し、みじん切りにした野菜と香辛料を混ぜ、長方形の専用の型に入れてオーブンで焼いた料理を言います。

今回は、基本的な作り方はハンバーグと同じにして、材料にミックスベジタブルを追加しています。ミックスベジタブルが入ることで切り分けたときに彩りがアップします。

焼くときも型に入れるのではなく、オーブンの天板に敷き詰めて焼き上げました。

今回の献立ではミックスベジタブルを入れましたが、ゆで卵を中心に入れると切り分けたときにきれいな断面になるのでおススメです。

おやつには、ショコラロールケーキを提供しました。

ロールケーキも普段のおやつで出しているものとは別の商品を使用し、ホイップクリームをトッピングしました。



ミックスベジタブルとゆで卵がミソです



ブッシュドノエル風？！





BANZAI

介護支援専門員合格

「介護支援専門員」を受験して…

リハビリテーション科 科長 齋藤 嘉紀

ケアマネの資格を取ろうと思ったきっかけは、リハビリテーションを通じて、利用者様が今後どこで、どのように生活するのかを考えていくうちに、自分には足りない知識・技術があると感じ、それを補うための勉強として資格取得を目指しました。

学習範囲、量も多く、仕事と家庭、学習の両立も大変で、仕事出勤前の15分程度から開始するなど学習時間を上手く作りながら勉強してきました。なんとか無事に合格することができ現在は実務研修に参加し、さらに学びを深めています。

今後、利用者様の自立支援を念頭に利用者様の生活を支援していくよう、日々の業務に活かして行きたいと思います。

リハビリテーション科 PT 金子 みちる

今回、自分のスキルアップのために介護支援専門員の受験を決めました。受験にあたり、ただでさえ元気すぎる男三兄弟を育てながら仕事をする忙しい日常、なるべく子供と接する時間を犠牲にしたくなかったため、子供の前では一切勉強はしないと決めていました。子供が寝たあとのわずかな勉強タイム、夫婦の時間を勉強にあてていたため夫婦の会話はかなり少なかったかもしれません(旦那よ、すまんね)。家事も育児も普段から率先してこなし私には勿体ないくらいの旦那様ですが、だからこそ、感謝の気持ちも込めて絶対に受からなくてはいけないという気持ちでした。

また、受験に必要な提出書類を事務所へ依頼した際に書き上げていただいた書類と共に「ちびっこギャング達に負けずに頑張って」というメモが…応援してくれる人がいるのだと感じ、その人達のためにも合格してご報告したいと強く思い、勉強も頑張ることができました。眠たい時は夜な夜なお菓子を食べながら勉強していたため、なかなか体重が増えましたが合格できたのでまあ良しとします。

また、実務研修に参加するにあたり勤務の上で沢山無理を聞いていただいた上司・同僚に深く感謝しています。自分一人の力では資格を取得することはできませんでした。

今後も、今回得た知識を生かしつつ、ご利用者様一人一人のお気持ちを大切にできるようそして少しでも力になれるよう、努力していきたいと思います。

働きながら、しかも子育てしながらの勉強はやる気があっても本当に容易ではなく、ままならない事だと思います。そんな中少しでも気持ちが届けばと送ったエール。^{ちらら}それが見事合格された方の一つになっていたと知ったとき‘縁の下の力持ち’の心の中に温かいものが広がりました。 総務課:藤岡



リハビリティながれやまにZoom in!



♪クリスマス会の想い出♪



12月18日(月)から

23日(土)まで、少し早い

クリスマス会を開催し、職員がサンタに成り変わりプレゼントを配りました。
また、利用者様から「サンタになりたい」との声があり1日サンタをしていただきました。

石橋サンタでございます



イエーイ(^=^)//

仲良しコンビ!?



「くろひげ 危機一発ゲーム」では優勝者に特別な賞品を差し上げたり、その他にも合唱をしたりして皆さんに楽しんでいただきました。介護福祉士 田川



総務課 大澤

年明けには『新年あけましておめでとうございます』ということで、抱負や意気込みを書いていただきました。

「希望」や「幸せ」「福」といった前向きなキーワードが多く見受けられました。これもりハデイに来てから何か心境の変化があつた成果でしようか?!

今後も卒業に向けてリハビリを頑張っていきましょう!

また、季語を設定した川柳に熱心に取り組み、ノート持参で既に145作以上

俳句を詠まれている方もいらっしゃいますので、次号ご紹介いたします。

川柳・新春書初め

春のストレス対処講座

日常生活にストレスはつきものです。ですが、あまりにストレスを溜め込んでしまっては考えものです。今回はストレスを溜め込んでしまいやすいものの考え方、「心の癖」についてお話しします。

「心に癖がある」状態とは、何か物事が起こった時に自動的に浮かぶ考え（＝自動思考）に歪みが生じている状態を意味します。「心の癖」の代表的なものには次のようなものが挙げられます。

- 1.全か無か思考・・・物事を白黒で決め付けてしまう。
 - 2.一般化のしすぎ・・・1つ悪いことが起こると「次もまた・・・」と思う。
 - 3.こころのフィルター・・・なんでもマイナスのフィルターで物事を見てしまう。
 - 4.マイナス化思考・・・良いことや何でもないことまで、悪いことに自らすり替えてしまう。
 - 5.すべき思考・・・「～しなければならない」「～べきである」と自ら追い込んでしまう。
 - 6.感情的決め付け・・・自分が感じていることを真実であると考えてしまう。（感じていることと事実胡のことも多い）
- …いかがですか？自分がとっさに浮かんだ考えを「本当にそうか？」といったん自分から切り離して考えてみると、意外な解決策が見つかるかもしれません！！



介護支援専門員 今井

●交通案内図

■お車

常磐自動車道

流山インターより
20分

■タクシー

JR武蔵野線
南流山駅より7分
JR千代田線
北小金駅より5分

■バス

東武バス 柏06系統

- JR柏駅西口 ⇄ 免許センター
「免許センター」下車 徒歩4分
- JR柏駅西口 ⇄ 流山駅東口
(流山セントラルパーク駅経由)
「富士見橋」下車 徒歩7分

東武バス 柏07系統

- JR南柏駅西口 ⇄ 流山駅東口
(流山セントラルパーク駅経由)
「免許センター入口」下車 徒歩5分

東武バス 西柏08系統

- JR南柏駅西口 ⇄ 免許センター
「免許センター」下車 徒歩4分
- JR南柏駅西口
(免許センター経由) ⇄ JR南流山駅
「免許センター」下車 徒歩4分
- JR南流山駅 ⇄ 免許センター南
「免許センター南」下車 徒歩5分

松戸新京成バス

- JR北小金駅 ⇄ 幸田循環
「配水場前」下車 徒歩9分

●近隣案内図



千葉県福祉サービス
第三者評価受審施設

施設理念

利用者の人間としての尊厳を守りつつ、良質なリハビリテーション・看護・介護サービスを提供し、精神身体機能及びQOLの維持向上を図り、在宅復帰に向けて支援する。

運営方針

1. 地域の要介護高齢者の自立支援、家庭復帰を目指す援護業務の遂行に邁進するとともに、他の関係機関との連携に努め、家庭復帰後の生活も支援します。
2. 利用者の尊厳を守り、良質な医療・看護・介護・リハビリテーションを、計画に基づき提供するよう努力します。
3. 利用者・家族の方々とともに、施設が明るく家庭的雰囲気を持った生活の場となるよう心がけます。
4. 地域に開かれた施設となり、地域のボランティアの方々の積極的参加が得られるよう努力します。



ナーシングプラザ流山・リハビリディながれやま 広報

発行 医療法人 社団愛友会 介護老人保健施設 ナーシングプラザ流山

編集／藤岡 聖美 広報委員／山浦 愛実・橋本 恭平・進藤 春香・小川 典孝・小畠生子・大平 誠・今井 拓二・大澤 貴思

〒270-0144 千葉県流山市前ヶ崎 248-1 TEL 04(7145)0111 FAX 04(7145)0109



上尾中央医科グループ